

携帯電話・スマートフォン、SNSの安全利用に関する家庭向け指導資料

平成26年3月 携帯電話・スマートフォン、SNSの安全利用に関する家庭向け指導資料を改訂しました。熊本県内の小中高등학교、特別支援学校の全教職員に配布しております。今回は、この指導資料の使い方をご紹介します。

保護者用資料

教職員解説用資料

保護者用

解説用

5章 家庭でのルールづくりのポイント

子どもを守るためにも、保護者による見守りがとても重要です。また、子どもが携帯電話やスマートフォンを使う場面の多くは、学校ではなく家庭です。だからこそ、家庭でのルールづくりが必要となります。

1 家庭でのルールづくりのポイント

家庭でのルールを決めるためには、子どもとしっかり話し合うことが大切です。あれはダメ、これはダメとなりがちですが、あなたのことを守るためののだ、という保護者の気持ちを伝え、子どもが納得して守ることができるよう、話し合ってください。

2 我が家のオリジナルのルールをつくらう

下の例を参考にして、家庭の状況や子どもの様子に合わせて、我が家のオリジナルのルールを定めてください。

- フィルタリングは必ずかける。経費がかかる。

保護者に取り組んで欲しいこと。

3 家庭でのルールを作ったら・・・

- 家庭で決めたルールは、居間など、いつも目にする場所に貼るなどして、日常生活の中で話題にしましょう。
- ルールを守らなければ、携帯電話やスマートフォンが没収される。
- 違反したときは、必ず保護者の許可を得る。
- 違反した場合は、1か月使用禁止、もしくは没収する。

子どもと話すときのポイントや注意すること、決めて欲しいことなど。

各章ごとに内容をまとめてあります。

- 1章 家庭で子どもの安全・安心を守る！！
- 2章 フィルタリングで子どもを守る！
- 3章 スマートフォンを利用するにあたって
- 4章 コミュニティサイトの危険性
- 5章 家庭でのルール作りのポイント

保護者用と教職員用は、1項目ずつ解説ができるように左右のページで内容が揃ってあります。

奇数ページの各項目に対する保護者への解説文です。

解説3 「もしかしたら」という視点で確認しましょう

- 携帯電話やスマートフォン等の適切な扱い方として難しいことは、子どもが携帯電話やスマートフォンをどう使っているか、保護者に見えにくいということです。子どもを信用することは、もちろん大切ですが、「もしかしたら」という視点で、常に危機感を持って、子どもの携帯電話やスマートフォン等の使い方を確認することも、子どもの安全を守るために必要なことです。

「もしかしたら、我が子が・・・」

- 有害サイト、不適切なコンテンツにアクセスしてしまっている
- インターネット上で悪口を言っている
- インターネット上で誹謗中傷している
- インターネット上で個人情報や住所などを公開している
- 保護者の知らないところでチャットしている

保護者に話すときはこの枠の中の内容を参考にお話ください。

奇数ページが保護者への資料、偶数ページが教職員から保護者への説明資料になります。児童生徒用の指導用資料にも十分活用できます。保護者会、学級懇談会だけでなく学級活動など、どんどん活用してください。

☆ 指導資料をインターネットで入手するときは？

携帯電話・スマートフォン、SNSの安全利用に関する家庭向け指導資料

検索

http://kyouiku.higo.ed.jp/page/pub/default.phtml?p_id=5609

☆ 情報安全出前講座もご活用ください。(11～12月は混雑が予想されます。ご予約はお早めに)

情報安全出前講座

検索

http://kyouiku.higo.ed.jp/page/pub/default.phtml?p_id=5626